

平成29年度 事務事業評価シート

事務事業名	難病患者等支援					所管	健康部 保健予防課	
	行政計画	事業NO.	177	計画事業名	障害者移動支援	事業の開始・終了年度		
事務事業の概要	長期総合計画体系	[基本目標] Ⅲ-1. 健康づくりと、自立生活を支える基盤づくり					[事業開始] 平成14年度	
		[小 柱] (5)障害者の地域生活を支える支援の充実					[終了予定] - 年度	
		[施策] ②在宅サービスの充実						
根拠法令等	法令(義務)	[法令等名]	障害者総合支援法					
事業対象	障害者総合支援法の政令で定める疾病による障害のある方							
事業目的	難病患者等が居宅において日常生活を営むことができるよう、必要なサービスの提供や啓発活動を行うことで、難病患者等の自立と社会復帰の促進とともに、家族の福祉の向上を図る。							
事業内容	<p>①難病患者等について、個々の障害支援区分又は障害の種類及び程度、介護者等の状況を勘案し、適切な福祉サービスが利用できるよう、個別に支給決定を行う。</p> <p>②難病についての健康学習会を開催する等、啓発活動を行う。</p>							
委託の有無	一部委託	委託内容	自立支援給付費の支払事務や介護給付費明細書等の内容の点検等					
補助金の有無	国・都							
事務事業の実績	種 別	指標の名称	(単位)	目標値 (30年度)	26年度	27年度	28年度	
	活動指標	支給決定者数	人	7	5	4	3	
		成果指標	延べ利用者数	人	55	49	49	36
	決算額 (単位:千円)				3,057	2,824	3,424	
	事務事業コスト (単位:千円)	人にかかるコスト(人件費など)			2,550	4,812	2,675	
		物にかかるコスト(物件費・維持補修費)			45	54	50	
		その他のコスト(扶助費・補助費など)			3,012	2,770	3,374	
		総経費			5,607	7,636	6,099	
	財源項目 (単位:千円)	受益者負担額(使用料・手数料・負担金など)			0	0	0	
		その他特定財源(国や都の支出金・財産収入など)			2,142	1,952	2,259	
一般財源(区負担額)			3,465	5,684	3,840			
前回評価から改善した事項	「難病患者さんが受けられる障害福祉サービス等」ちらしを作成し、周知を行った。							
評価の視点	評価	評価の理由						
	必要性	3	難病患者等の日常生活及び社会生活を総合的に支援するため、障害福祉サービスの支給や啓発事業を継続して行っていく必要がある。					
	効率性	3	自立支援給付費の支払事務を国保連合会に委託するなど、事務の効率化に努めている。					
	手段の適切性	3	障害福祉サービスについては、障害者総合支援法の規定に基づき、個別に適切な支給決定を行っている。難病患者が障害福祉サービスを利用できることについて、抜け落ちることのないよう更に周知に努めていく。					
目的達成度	3	難病患者等が障害者総合支援法に組み込まれたことについての周知が少しずつ進んでおり、引き続き啓発活動に努めていく。						
[評価の理由] (区民生活への影響を十分考慮すること)					評価結果	今後の方向性	拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了	
利用者数は前年度比で減少しているが、日常生活を営むにあたり支援を要する難病患者等に対して、必要なサービスの提供や周知・啓発活動を引き続き行っていくことは不可欠であり、必要性の高い事業である。						維持		